

令和4年2月定例会 県土整備委員会

令和4年3月8日（火）

〔委員会の概要 県土整備部関係〕

立川委員長

休憩前に引き続き、委員会を開会いたします。（13時30分）

これより県土整備部関係の調査を行います。

この際、県土整備部関係の追加提出予定議案について理事者側から説明を願うとともに、報告事項があればこれを受けることにいたします。

【追加提出予定議案】（説明資料（その5））

- 議案第88号 令和4年度徳島県一般会計補正予算（第1号）

【報告事項】

なし

貫名県土整備部長

本日、追加提案を予定いたしております案件につきまして御説明申し上げます。

それでは、県土整備委員会説明資料（その5）を御覧ください。

今回、御審議いただきます案件は、令和4年度一般会計補正予算でございます。

資料の1ページを御覧ください。

一般会計の歳入歳出予算総括表でございます。

表の下から3段目、計の欄を横に御覧ください。

左から3列目、補正額の欄に記載しておりますとおり、県土整備部合計で8,400万円の増額をお願いしております。その右隣の計欄には補正後の額を記載してございますが、合計639億1,975万1,000円となっております。なお、補正額の財源につきましては、右の財源内訳欄の括弧書きに記載のとおりでございます。

2ページを御覧ください。

特別会計でございますが、今回、特別会計の補正はございません。

3ページを御覧ください。

補正予算に係る課別の主要事項説明についてでございます。

都市計画課でございます。

鳴門総合運動公園野球場内野スタンド改築の基本設計に要する経費として8,400万円の補正をお願いしております。

以上で、提出を予定しております案件の説明を終わらせていただきます。

御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

立川委員長

以上で、説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

それでは質疑をどうぞ。

寺井委員

ただいま説明がございました鳴門総合運動公園野球場の改築についてお聞きしたいと思います。

オロナミンC球場については、2月25日の付託委員会で早急に設計できますよう対応をお願いしたところとございまして、閉会日に基本設計が追加提案されるということであり、スピード感のある対応にお礼を申し上げます。

追加提案される基本設計については8,400万円を計上しているということでございますが、どういった内容の業務となるか教えていただけたらと思います。

井上都市計画課長

ただいま寺井委員より、追加提案を予定しておりますオロナミンC球場の基本設計についての御質問を頂いております。

オロナミンC球場における内野スタンドの改築に係る基本設計に必要な費用といたしまして、事業費8,400万円を追加提案したいと考えております。

8,400万円の内訳につきましては、事務費を除く8,000万円が内野スタンドの基本設計の委託費用という内容でございます。

基本設計の具体的な内容の進め方につきましては、建築物の内外のデザインや大会運営に必要な放送室や記録室、審判室、それからプロ野球の開催に必要な監督室やコーチ室など、各諸室の平面及び空間構成に関する設計に加えまして、構造形式や耐震性などの構造に関する設計、電気や空調、給排水設備などに関する設計、それに併せてエネルギー消費量の削減や効率化の検討、それから既存スタンドにつきましては、昭和48年完成と建設年度が古く建築物にアスベストが使用されている可能性もあることからアスベストの調査など、トータルで8,000万円の委託費を見込んでいただいております。

寺井委員

基本設計では、スタンドとしてのデザインや構造形式などの設計に加え、高校野球などの大会運営に必要な放送室、記録室、またプロ野球の開催時に必要な監督室やコーチ室など、諸室の配置が検討されているとの答弁でございました。

この基本設計により新たなスタンドの概要が決定されるということだと思います。

今定例会での追加提案ということは、理事者においても内野スタンドの早期改築を進めていきたいという意思の表れと思いますが、基本設計の発注をどのように進めていくのかお伺いいたします。

井上都市計画課長

寺井委員より、基本設計の発注についての御質問でございます。

現在、オロナミンC球場の内野スタンドの全面改築を含む整備方針につきましては、基本計画の案ということでパブリックコメントを実施しております。

パブリックコメント後には、3月29日に第5回の検討会議を予定しております。

会議を経て、年度内に基本計画を策定していくということを事務局を担っております未来創生文化部から聞いております。

基本設計につきましては、基本計画に基づき切れ目なく実施したいと考えておりまして、基本設計の業務に着手できるよう速やかに入札手続に入ってまいりたいと考えております。

また、基本設計につきましては、大会運営に必要な放送室や記録室、審判室、また先ほども申しましたプロ野球に必要な監督室やコーチ室など、各諸室の規模や配置等について利用団体との意見交換を重ねながら、業務を実施するという予定にしております。今後は基本設計の円滑な業務執行に努め、早期改築工事に着手できるようしっかりと進めてまいりたいと考えております。

寺井委員

ありがとうございました。

付託委員会でも申し上げましたが、利用団体からは安全・安心で利用しやすい球場となるよう早急に改築を進めてほしいと聞いております。

この度の追加提案により、基本設計は基本計画の策定後に切れ目なく進められるということでもあります。

少し気が早いようですが、設計に着手されれば、いつ頃完成するのか気になるところでございます。明確な時期をお答えいただけることはないとは思いますが、スタンドの早期完成に向けて、部長の決意をお聞きしたいと思っております。

貫名県土整備部長

老朽化が進行しておりますオロナミンC球場の今後の在り方につきましては、昨年12月から利用団体や建築の専門家などで構成する検討会議に施設を所管する県土整備部も参加いたしまして、議論を重ねてきているところでございます。

現在、内野スタンドの収容人員や放送室、記録室、審判室など、こういった内容を整備するといったことを示しました基本計画につきまして、年度内の策定に向けパブリックコメントが実施されているところでございます。

検討会議では、利用団体から、安全・安心な施設はもとより、プロ野球公式戦の開催も可能な球場として早急に整備してほしいとの要望をお聞きしてございまして、早期改築の必要性は十分に認識しているところでございます。

今後、利用関係団体との調整等、かなりいろいろな調整が必要になってまいりますが、1日も早く改築してほしいとの利用団体の声に応えるためにも、基本計画の策定に先立ち、今定例会に補正予算として基本設計費をお願いするものでありまして、未来創生文化部とも連携しながら、しっかりと早期整備に取り組んでまいりたいと思っております。

寺井委員

ありがとうございました。

部長から、利用団体の1日も早く改築してほしいとの声に応えることができるよう取り組むとの力強い決意を頂きました。

部長から答弁いただいたように、早期改築に向けて利用団体との調整が不可欠であります。

利用者の意見を聞いていただき、誰もが使いやすい、今の時代に見合った野球場となるよう、スピード感を持ってしっかりと進めていただけるようお願いいたします。

吉田委員

今の御答弁の中で、8,000万円が施設の設計、400万円が事務費ということだったのですが、その施設の検討の中で、エネルギー消費量の検討を行うという御答弁があったと思うのですが、もし詳しく分かりましたら、このエネルギー消費量の検討ということをお教えいただきたいと思っております。

また、検討した結果、どうするのかということをお答え願えたらと思っております。

井上都市計画課長

吉田委員より、今定例会に追加提案を予定しております基本設計、併せてオロナミンC球場の内野スタンドの改築と並行してエネルギー消費量の削減、効率化の検討を行うということで、いわゆるZEBの検討を予定しております。

付託委員会で吉田委員からもお話がございましたように、県有施設については導入する、導入しないにかかわらず検討は進めるという内容になっておりますので、同じく併せて検討は進めてまいりたいと考えております。

例えば、太陽光発電でありますと、どういったところに設置が可能かどうか、それから発電した電力についてはどうするのかといった部分も関係してこようかと思っておりますので、お認めいただきましたら早期発注に努めまして、基本設計の業務の中でしっかりと検討してまいりたいと考えております。

吉田委員

ありがとうございます。

消費量を検討して、トータルゼロを目指して、ゼロに近づけるようにやっていくということだと思っております。

これまで太陽光発電パネルの提案をさせていただいたんですけれども、今日はもう1点、どうなるかは別として、球場ですのでシャワー設備などもあると思うので、太陽光発電はもとより、太陽熱のボイラーが発電よりももっと効率がいいので、そちらも併せて検討していただきたいということを要望して、終わります。よろしく申し上げます。

井上都市計画課長

ただいま、エネルギー消費量の効率化の検討に併せて、太陽光発電パネルのみならず、シャワー関係の温水に対しての太陽熱という形での御要望を頂いております。

野球場につきましては、現施設においても、委員お話しのとおり選手に利用していただくシャワールームを設置しております。

新たな球場内野スタンドの設計におきましては、男女別になるような形の設備ということを検討してまいりたいと考えておりますが、今、御要望のありましたどういった形でエ

エネルギーをできるだけゼロエミッションに近づけられるかという観点からも、温水器の利用ということも併せて検討させていただけたらと考えております。

立川委員長

ほかに質疑はありませんか。

(「なし」と言う者あり)

それでは、これをもって質疑を終わります。

以上で、県土整備部関係の調査を終わります

これをもって、県土整備委員会を閉会いたします。(13時43分)